

前立腺肥大症治療のための 最新レーザー治療装置を導入

■よくある加齢に伴う症状ですが注意は必要！

50歳以降の男性で、尿が細くチョロチョロとしか出なかったり、排尿に時間がかかったり、頻尿などの症状がみられる場合、原因として最も多いのが前立腺肥大症です。前立腺肥大症は、男性の尿道をとりまく前立腺が肥大して尿道を圧迫し、排尿障害を引き起こす病気です。加齢に伴い増加する、ある種の生理的な加齢現象ですが、症状が重くなると手術の必要があります。

■最新装置のメリットは？

従来は、TUR-P（経尿道的前立腺切除術）という、内視鏡下に前立腺を電気メスで直接削っていく標準的手法で手術を行っていましたが、出血の危険性があり、脳血管や循環器疾患等により抗血栓薬を服用されている方は、あらかじめお薬を休薬していただく必要があるなどのデメリットがありました。

前立腺は精液の一部を作る男性だけが持つ臓器。加齢とともにこの前立腺が大きくなってしまふのが、前立腺肥大症。50歳代以降の男性には珍しくない良性的疾患ですが、放っておくと膀胱や腎臓に悪影響を及ぼすといったこともあります。

この度、当院ではCVPという、最新の手術方法を可能とするレーザー治療装置を導入しました。内視鏡下に肥大した前立腺を直接蒸発させて消失させるため、出血がほとんどなく、抗血栓薬を服用の方も休薬する必要がなく、手術が可能となります。また従来に比べて短時間かつ安全に治療を行うことができ、術後の痛みも少なく、入院期間も短くなるため入院費用の負担も軽減されます。

尿路症状でお困りの男性の方、お気軽に当院泌尿器科にご相談ください。

CVP（接触式レーザー前立腺蒸散術）とは

前立腺組織に、光ファイバーを接触させてレーザーを照射し、組織中の水分、血液を一瞬で沸点に到達させます。蒸発させることで、組織を気化し消失させる手術方法で、国内では最も新しい治療法です。



■市立病院職員募集

○非常勤医師（消化器内科・呼吸器内科・一般内科）

報酬：年俸制、1100万円～1700万円（税込）

※指導医・専門医等優遇します（要相談）

手当：各種手当は年俸に含む（退職金はなし）

業務内容：外来診療・病棟管理・当直業務

経験：卒後5年以上 勤務日数：週4～5日

当直：月3～4回 休日：土曜・日曜・祝日、年末年始

待遇：有給休暇、各種保険完備、学会参加費補助、院内保育（昼間）

提出書類：履歴書、医師免許写し、保険医登録票写し

○看護師（正職員・新卒）若干名

対象者：昭和59年4月2日以降に生まれ、平成31年に実施される国家試験により看護師の資格を取得する見込みで、かつ、同年4月から就労できる人

採用試験：筆記試験・小論文・面接 試験日：6月25日（月）

提出書類：6月12日（火）までに履歴書、卒業見込証明書、成績証明書

○事務員（パート）若干名

対象者：昭和43年4月2日以降生まれの人

○看護師（パート）若干名

対象者：看護師免許を有する人

○看護助手（パート）若干名

※看護師（正職員・新卒）以外は、試験日は後日連絡

※パートは、勤務日・時間は応相談

●経営企画課 ☎ 82-0381

（土・日・祝日を除く午前9時～午後5時）

■糖尿病教室（申し込み不要・参加費無料）

医師、管理栄養士、看護師、薬剤師が講師となって、糖尿病の知識や対処法について説明します。糖尿病を治療中の方だけでなく、関心のある皆さんが受講可能です。

【6月の予定】

4日（月）糖尿病について（第1回）

11日（月）糖尿病の治療～食事療法～（第2回）

18日（月）糖尿病の治療～運動療法～（第3回）

25日（月）糖尿病の治療～薬物療法～（第4回）

【時間】午後2時30分～ 【場所】北館2階栄養指導室

■骨粗鬆症教室（完全予約制・病院Aブロック）

医師、薬剤師、看護師、管理栄養士、理学療法士がそれぞれ講師となります。いつまでも元気の毎日が送れるよう、骨について一緒に学びましょう。

【6月の予定】

5日（火）骨粗鬆症とは：病態・検査・治療について

12日（火）薬物療法：薬の種類・薬の飲み方

生活環境：日常生活の注意・骨粗鬆症外来について

19日（火）食事療法：栄養の基本と簡単なレシピ

26日（火）運動療法：転倒予防体操について

【時間】午後2時30分～1時間 【定員】毎回10人

【場所】北館2階栄養指導室 【参加費】無料

☎ 宇陀市立病院 Aブロック（☎ 82-0381）